



世話をしている2羽のうさぎが、少しでも涼しく夏を過ごせるように願い、5月13日に5歳児の子どもたちがプランターへの苗植えをし、飼育小屋の周りに並べました。それから夏休みまでの間、子どもたちは、それぞれのグループのプランターの苗への水やりを心を込めて続けました。

夏休み中は、職員が朝夕の水やりを続けました。時々肥料を与えて、子どもたちがもどってくるまでゴーヤが生き生きとしているように、世話に努めました。

2学期が始まりました。5歳児の子どもたちは、飼育小屋の周りに生い茂ったゴーヤに囲まれ、元気に過ごしている2羽のうさぎに再会し、今も両方の世話を続けています。

